Panasonic

取扱説明書

はじめに

١̈́

ワンセグ

必要なとき



品番 CN-MP200D ワンセグチューナー内蔵 CN-MP100D

ポータブル SD カーナビステーション



ご使用の前に、「安全上のご注意」(P.6~P.14)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとう ございます。

●説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

- ●「仮保証書 兼ユーザー登録八ガキ」は、「お買い上げ日・販売店名」など の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 仮保証書 /本保証書*は、説明書とともに大切に保管してください。
 - ※本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに発行されます。 必ずユーザー登録をしてください。

本書は、CN-MP200Dを例に説明しています。 CN-MP200Dのみの機能(ワンセグ、PHOTO)については、MP200Dの記号 で区分して説明しています。



Rvics

GRA

仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号		品名	数量	番号.			品名	数量
0		ナビゲーション本体	1	9		3	コードレール (50 mm)	4
0		車載用スタンド)	1	Q		9	タッピンねじ (φ4×12mm)	4
0	and the second	シガーライターコード (2 m)	1	0			クッション材	2
4		サイドブレーキコード * (2 m)	1	Œ		>	クリーナー	1
0		圧着式コネクター	1	Œ			地図 microSDHCカード (ナビゲーション本体に 挿入済)	1
6		コードクランパー (サイドブレーキコード用)	2		主な添	衍		
0	ð	FM-VICS用アンテナ (1.8 m)	1	取 取 仮	(扱説明書 (付説明書 (保証書 ま	計 (本 計 兼ユー	書) -ザー登録ハガキ	1 1 1
8	- Ere	コードクランパー (FM-VICSアンテナ用)	4					

※ 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」 などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

別売品について		
ACアダプター	CA-ZAC010D	●各別売品について、
ワンセグ用アンテナ	CA-TA020D	詳しくは P. 128 を
GPSアンテナ	CA-GA020D	ご覧くたさい。
のせかえキット	CA-FK020D	

主な特長



2

はじめに

内容物の確認	2
土は行友 ウム し のる 注音	ර ර
女王上のご注息	6
使用上のお願い	15
各部のなまえとはたらき	18
電源を入れる・切る	20
内蔵電池について	24
ナビゲーションの確認	26
ナビゲーションの設定	28

地図表示
案内図表示
拡大図表示
地図の見かた34
地図画面34
現在地画面
地図モード画面
ルート案内中の画面
地図の操作39
地図を動かす(スクロール)39
回さを切り換える (ノーフマップノヘディングマップ) 40
(ノース/ッノ/ハノィンワ/ッノ)…40 縮尺を切り換える 40
1 画面 / 2 画面、2D / 3Dを
切り換える
3Dの地図の角度を調整する42
3Dの地図を回転させる43
2 画面時の右画面を操作する
地図・案内図・拡大図を切り換える44
御巾高マツノに切り換える40 地図上に表示すろうンドマークを選ぶ
(ランドマークヤレクト)
地図上のタッチキーを消去する
地図を拡大して表示する
VICS情報を表示させる道路を
切り換える
地図に表示させる VICS情報を設定する49
・地図上に衣示される VIL5 情報 (レベル3) 50

		·// O/	
	の操作	一面面0	メニュ
頁目を変更する…54	カットの耳	ショートカ	 行き先

ナビゲーション

行き先までのルートを作るには	.56
ルート案内を中止する	57
ルートを消去する	57
行き先を探す	.58
登録ポイントで探す	58
住所で探す	58
電話番号で探す	58
以前検索した履歴で探す	60
名称(施設名)で探す	60
おでかけストラーダとは	62
おでかけストフータで探す	64
土安池設を探9 国辺の施設なジャンルで把す	66
同辺の加設をシャンルで休9	66
(同心) (シル)	66
() / こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () こ () :) .) .) .) .) .) .) .) .) .	68
自宅に帰る	68
地図から直接探す	68
ルートを探索する	.70
ルートを探索する 行き先に設定する	.70
ルートを探索する 行き先に設定する ルートを消去して、	.70 70
ルートを探索する	. 70 70 70
ルートを探索する	.70 70 70 72
ルートを探索する	. 70 70 70 72
ルートを探索する 行き先に設定する	.70 70 72 72
 ルートを探索する	.70 70 72 72 72
 ルートを探索する	.70 70 72 72 72 .74 74
 ルートを探索する	.70 70 72 72 72 .74 74 74
 ルートを探索する	.70 70 72 .72 .72 .74 74 74 74
 ルートを探索する	. 70 70 72 72 72 72 74 74 74 74 74
 ルートを探索する	. 70 70 72 72 72 74 74 74 74 74 74 78
 ルートを探索する	. 70 70 72 72 72 72 74 74 74 74 74 78 80 80
 ルートを探索する	. 70 70 72 72 72 72 74 74 74 74 76 78 80 80
 ルートを探索する	. 70 70 72 72 72 72 74 74 74 74 74 74 74 74 76 78 80 80 80
 ルートを探索する	. 70 70 72 72 72 72 72 72 74 74 74 74 74 74 76 78 80 80 82 82

ルート探索について	.84
区間ごとの探索条件について	84
VICS経路探索について	84
曜日時間規制探索について	85
細街路探索について	85
横付け探索について	86
スマート ICを通るルートについて.	86
ルート案内中に	.87
ルートからはずれたとき	87
ルート案内中の VICS経路探索	87
ルート案内中の曜日時間規制探索	88
ルート案内以外の音声案内	88
到着予想時刻表示を切り換える	89
現在地・交差点の音声案内を聞く	89
ルート音声案内について	.90
もう 一度 しートを 控表する	
	02
	. 32
	92
地点を登録する(登録ボイント)	.94
地図から登録する	94
メニューから検索した施設を登録する	94
登録ホイントを消去する	94
会球ホイントの情報を見る	96
豆球ホイントの情報を修止9る	96
迂回したいエリアを登録する	
(迂回メモリー)	. 98
迂回メモリーを登録する	98
迂回メモリーを消去する	98
迂回メモリーの情報を修正する	98
VICS情報を見る 1	
	00
VICSとは	100
VICSとは VICS情報を受信すると	100 100
VICSとは VICS情報を受信すると 緊急情報を受信すると	100 100 100
VICSとは VICS情報を受信すると 緊急情報を受信すると 事象・規制マークの内容を確認する…	100 100 100 100 100
VICSとは VICS情報を受信すると 緊急情報を受信すると 事象・規制マークの内容を確認する… 受信する FM放送局を選ぶ	100 100 100 100 100 102

SDカード	は
Googleマップを利用する 106 Googleマップから 検索した施設を登録する	じめに
MP200D	
静止画を見る(PHOTO) 110 PHOTOに切り換える	基本晶
ワンセグ MP200D	作
ワンセグを見る 114 チャンネルを選ぶ 116	
ワンセグの音量を調整する	ナビゲーション
 番組表を見る	SDカード
必要なとき	
利用に応じた設定に変える	ワンセグ

2
R
5
2
2
Э
C
2
4
3
З
1
4
5
C
2
3

4

必要なとき

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
▲ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
▲ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれ がある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。 (次は図記号の例です。)



してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。



ACアダプター(別売)に関するご注意



必ず指定の ACアダプターを使用する

指定の AC アダプター以外を使用すると、電池の発熱・発火・ 破裂の原因になります。

内蔵リチウムイオン電池に関するご注意



本機専用の充電式電池(内蔵)を他の機器に使用しない ●指定以外の方法で充電しない ●火の中へ投入、加熱をしない ●クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない ● ①を金属などで接触させない ●ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない ● 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない 発熱・発火・破裂の原因になります。



ACアダプター(別売)に関するご注意



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、 交流 100 V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしない 感電の原因になります。

ぬれ手禁止



雷が鳴りだしたら、プラグ等に触らない 落雷による感雷の恐れがあります。

接触禁止



プラグに付いたほこりや汚れを取り除き、

根元まで確実に差し込む

感電や発熱による火災の原因になります。

- ●ときどき、プラグを乾いた布で拭き、ほこりや汚れを取り除い てください。
- ●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

内蔵リチウムイオン電池に関するご注意



電池の液が漏れたときは、素手で液を触らず、以下の処置 をする

- ●万一、液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。 目をこすらずに、すぐにきれいな水でよく洗い流したあと、すぐ に医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、きれいな水でよく洗い流して ください。



配線・取り付けに関するご注意



DC12 V 〇アース車で使用する

本機は DC12 V ⊖ アース車専用です。 DC24 V 車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)に は使用できません。火災や故障の原因になります。



指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線し、確実に取り付けをしないと、火災 や事故の原因になります。

運転や視界を妨げたり・同乗者に危険をおよぼす場所に は、絶対に取り付けない

運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近な ど)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす 場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、 絶対に取り付け・配線しない

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本 機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカー に作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。



取り付け・配線に保安部品を絶対に使わない 車の保安部品 (ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボル

トやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付か ないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。 事故やけがの原因になります。



車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して 取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合には、パイプ類・タンク・電気 配線などに干渉や接触しないようにしてください。 また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。 火災や感電、事故の原因になります。



配線・取り付けに関するご注意



原因になります。必ず安全な場所に停車させてご使用ください。



ご使用に関するご注意



故障や異常な状態のまま使用しない

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入っ た、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場 合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、または お近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。 そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

車載用・家庭用以外には使用しない ●船舶、航空機、自転車、バイクなどに使用しない ●歩行用(登山用地図など)に使用しない

事故やけがの原因になります。



屋外で使用する場合には、雨水・海水などがかかる場所 やほこりの多い場所で使用しない

本機は防水・防塵構造ではありません。 火災や発煙・発火、感電、故障の原因になります。

歩行中は使用しない

必ず安全な場所でご使用ください。事故やけがの原因になります。



本機の分解・修理、および改造をしない(廃棄時を除く) 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取る のは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

分解禁止

●本機は充電式電池を内蔵しています。 電池の交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの 「サービス相談窓口」にご相談ください。

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない 感電の原因になります。

ぬれ手禁止



機器内部に水や異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばか りでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電 の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。



ご使用に関するご注意



シガーライタープラグに水などをかけない プラグに水がかかると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発 煙・発火、感電の原因になります。 飲み物などがかからないようにご注意ください。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故 障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販 売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

入 たき

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。



航空機内や病院など、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切る

電子機器や医用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合が あります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

心臓ペースメーカー、その他医用電気機器、火災報知器、自動 ドア、その他自動制御機器など。

- ●満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー を装着した方がいる可能性があるので、電源を切ってください。
- ●心臓ペースメーカー、その他医用電子機器をご使用になる場合は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない 落雷による感電の恐れがあります。

接触禁止

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込む恐れがあります。 万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



ACアダプター(別売)に関するご注意



通電中の ACアダプターに長時間直接触れて使用しない 長時間皮膚に触れたままになっていると、低温やけどの原因にな ることがあります。



座布団やタオル等でくるんだりしない

AC アダプターが異常に発熱し、故障や火災の原因になります。



著しく温度が高くなるところに置かない 直射日光のあたるところ、アイロンや暖房器具の近くなどに置く と、故障や火災の原因になることがあります。

ACアダプターの本体部分を持ってコンセントから抜く コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になるこ とがあります。

配線・取り付けに関するご注意

配線・取り付け /取りはずしは、専門技術者に依頼する 配線・取り付け / 取りはずしには、専門技術と経験が必要です。 安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。



必ず付属品や指定の部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっか りと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になる ことがあります。



振動の多いところや不安定な場所に取り付けない

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・ 落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない

ヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故 障の原因になることがあります。

/ 注意

配線・取り付けに関するご注意

はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける

取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に 固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付 けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの 原因になります。ときどき接着や取り付けの状態(ねじがゆるん でいないかなど)を点検してください。

- ●特にスタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。 必ず、指定の車載用スタンドを使用し、付属のタッピンねじで、 しっかりと固定してください。
- ●車内で使用するときは、本体を確実にスタンドに取り付けてく ださい。



ナビゲーション本体を車載用スタンドへ確実に取り付ける 車載用スタンドにナビゲーション本体を取り付けるときは、しっ

かりとはめ合わせられた状態で固定されていることを確認してく ださい。 取り付けが不十分な場合、走行中にはずれて落下し、事故やけが

の原因になります。



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、 発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

コードを破損しない

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重 いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるな どしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故 の原因になることがあります。

- ●車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないよう に、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

はじめに

必ずお守りください



ご使用に関するご注意



強い衝撃を与えない

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因 になることがあります。



ナビゲーション本体とスタンドの温度を確認してから 着脱をする

高温環境での放置(直射日光などが長時間あたっていた場合)や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをする可能性があります。



ワンセグ用ロッドアンテナに目や顔を近づけない/ 人に向けない

アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になります。 アンテナを伸ばして使用するときは、十分に注意してください。

使用上のお願い

液晶ディスプレイについて

- ●液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。 ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- 液晶ディスプレイを強く押さないでください。変色する場合があります。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。 タッチパネルが正常に動作しない場合があります。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。(車用のサンシェードなどをお使いください。)
- ●低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。
 また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。
 (使用可能温度:0℃~40℃)
- 冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディ スプレイの内側がくもったり、露(水滴)が生じて、正しく動作しないことが あります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用ください。

GPSアンテナ(本体の天面に内蔵)について

- シールなどを貼らないでください。GPS信号が受信できなくなる場合があります。
- мр**200D**

GPSアンテナの上にワンセグ用ロッドアンテナを近 づけないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなる場合があります。



持ち運ぶとき/収納するときは

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- мр200D

ワンセグ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取り はずしてください。

- ストラップ(市販品)を使用するときは、ときどき傷んでいないかご確認ください。 ストラップが切れて本機が落下した場合、故障やけがの原因になります。
- かばんなどに入れて持ち運ぶときは、電源「切」の状態で、LOCKポジション (P. 23)にしてください。
- 液晶ディスプレイ破損を防止するため、下記の点に気をつけてください。
 - ・ズボンのポケットに入れたまま座らない。
 - ・ かばんの底など、無理な力が加わるところに入れない。
 - ストラップなどのアクセサリーや鍵などの金属や硬いものがあたらないよう にする。

ご使用にならないときは

- 極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。
- 夏季の閉め切った車内、長時間直射日光や暖房器具の熱が直接あたるところ、極端 な低温になるところに放置すると、変形・変色・故障の原因になります。
- 使用しないときは、常温の場所に保管してください。

携帯電話を使用する場合は

●携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。 できるだけ本機から離して使用してください。

車内で使用するときのお願い

本機は、サイドブレーキの配線による安全機能を備えております。 必ず、サイドブレーキコードを正しく接続し、車載用スタンドに固定してご使用 ください。

- 走行中は本機の操作が一部制限されます。
 必ず安全な場所に停車して操作してください。
 (ワンセグは、走行中には映像が表示されず、音声のみとなります。)
- サイドブレーキコードを接続している場合は、停車中でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。

● サイドブレーキコードの配線ができない場合は 走行/停止判定を「自動」に設定してください。(P. 124) 設定の変更は、車載用スタンドに取り付ける前に行ってください。「自動」に設 定した場合には、GPSの受信状況等によっては、走行中の操作やワンセグ視聴 が可能になる場合がありますので、必ず安全な場所に停車させてご使用ください。

● シガーライター電源で使用するときは、エンジンをかけてご使用ください。 エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。 なお、地域によってはアイドリングが禁止されている場合もあります。 各自治体の指示 (地域の条例)に従ってください。

免責事項について

- ●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、 その他の異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として 有料での修理とさせていただきます。
- ●本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶 内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- ●本機のナビゲーション機能および地図データは、自動車による道路上での使用 を前提に作られています。 船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使い方から逸脱した 使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ●本製品を業務用の車両 (バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合の保証はできません。
- ●他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した 個人情報(登録ポイントの名称など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様 の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- ●お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を 受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポ イントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

- 地図 microSDHCカードの取り扱い
- 付属の地図 microSDHCカードには、地図データが収録されています。 必要なとき以外はナビゲーション本体から取り出さないでください。 (お買い上げ時にナビゲーション本体へ挿入済)
- 地図 microSDHCカードは、お買い上げ時に挿入されていた機器でのみ使用できます。他の同型の機種に挿入しても、使用できません。
- 必ず地図 microSDHCカード挿入口に挿入してお使いください。 市販のアダプターを使って SDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できま せん。
- 地図 microSDHCカードは、コピープロテクトがかけられています。 他の microSDHCカードにデータをコピーしても使用できません。
- データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。 データが破壊され、本機が正常に動作しなくなります。

SDメモリーカードの取り扱い

本機は SDメモリーカードおよび 32 GB までの SDHCメモリーカードに 対応しています。

データや SDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。(データ消滅による損害については、当社は 一切の責任を負いかねます。)

- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。
- SDHC メモリーカードは SDHC メモリーカード対応の機器で使用できますが、 SD メモリーカードのみに対応した機器では使用できません。
- miniSDカード / microSDカードを本機の SDメモリーカード挿入口に入れる場合は、必ず SDアダプター (miniSDカード / microSDカードに付属)を装着してください。

必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてく ださい。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

各部のなまえとはたらき



電源を入れる・切る (車内で使う)



電源を入れる・切る(車内で使う)

はじめに

20 約8mAの電流を消費します。

本機が接続されていない状態でも、電源プラグを接続したままにしておくと、

[室内(内蔵電池)で使う]

電源を入れる

電源を切る

電源が「入」の状態で、電源スイッチを矢印の方向 に電源が切れるまで(約2秒間)スライドさせる。

本機の電源が切れます。

●指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。 ●もう一度電源スイッチを矢印の方向にスライドさせると、本機 の電源が入ります。(「Goodbye!」と表示されている間は、電源

スイッチをスライドさせても本機の電源は入りません。)

● ACアダプターを本機から取りはずしたときも、電源が切れます。

● ACアダプターは、本機→コンセントの順に取りはずしてください。

「お願い

●隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは、2 m以上離すか、 コンセントを別にしてください。

電源

ON/OFF

- 必ず 10℃~ 35℃の温度範囲で使用してください。
- ●本機を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。 ACアダプター接続時は、電源が切れている状態でも約0.1 W~4W(充電時) の電力を消費します。(消費量は、本機の充電状態によって異なります。) 本機が接続されていない状態でも、ACアダプターをコンセントに接続 したままにしておくと、最大 0.8 Wの電力を消費します。

電源を入れる

内蔵電池について

充電する

お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていません。 ご使用前に、必ず本機を充電してください。

シガーライターコードを接続して、車のエンジンをかける(ACCに入れる) または、ACアダプターを接続する。

●本機の充電を開始します。

- 充電中は、充電ランプ (CHG)が点灯します。
- ●本機の電源が「入」のときは、画面上の電池残量表示でも充電状態をお知らせします。

充電時間・使用可能時間のめやす

使用時間:満充電で使用した場合 充電時間:残量なし(全放電)から充電した場合

充電	約3時間(電源「切」の状態で、全放電から満充電まで)
ナビゲーション	約2時間(明るさ:最大 音量:中 のとき)
ワンセグ	約2時間(明るさ:最大 音量:10のとき)
電池保持期間	約20日間(電源「切」の状態で、満充電から全放電まで)

●充電時間・使用可能時間は、使用条件によって異なります。

●内蔵電池で使用するときは、電力の消費を抑えるため、画面の明るさを暗くしたり、音量を小さくすることをお勧めします。

充電ランプ・電池残量表示について

本機の状態に応じて、表示が下記のように切り換わります。

	充電状態	電池残量表示	充 ラン:	電プ
	充電中	-	点,	Ŋ
シカーフィッーコート または ACアダプターで使用時	満 充 電	(橙)	消 ,	Ŋ
	異常あり		点》	滅
	残量十分	📶 (緑)		_
内藏雲池交使田時	残量中位	🔳 (緑)		_
	要充電	(橙)		_
	残量なし	(灰)		_

お知らせ

- ●本機は、電源が「切」の状態でも、約10mWの電力を消費しています。
- ●周囲の温度が高温または低温のときは、満充電されるまでの時間が長くなる場合があります。また、充電できない場合もあります。
 充電は、必ず10℃~35℃の温度範囲で行ってください。
- ●高温または低温のため充電できない状態で、内蔵電池が満充電されていない場合は、充電ランプが点滅します。
- ●周囲の温度が高温(40℃以上)のときは、電池保護のため、満充電時の 約半分の残量まで自動的に放電されます。
- ●内蔵電池保護のため、内部の温度が高温(60℃)になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。 正常な温度に戻ってから、再度電源を入れなおしてください。
- ●充電式電池は、累積の使用時間により少しずつ消耗/劣化します。 そのため、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。

■長期間使用しないときは

- 放電によって内蔵電池の残量がなくなり、電源が入らない場合があります。 再度充電してご使用ください。
- 定期的に(1カ月に一度)充電してください。

は

じめに

ナビゲーションの確認

ーシ

ョンの確認

ナビゲーションの設定

はじめに
ナビゲーションの設定